

## 現場説明書（技術的事項）

工事名 福山市民病院旧北立体駐車場解体工事

### 1. 現場の状況

- ・目的の既存建物や敷地南側ロータリー内は現在も運用しており、2022年12月末までは施設の利用があるため、2023年1月からの工事着手としてください。
- ・目的の既存建物は、市民病院で使用されている電話線の引込み経路となっています。
- ・敷地南側ロータリーは、市民病院正面玄関東側付近のバス停に向かう経路となっているため、工事期間中もバスが毎日通過します。
- ・目的の既存建物の東側には墓地があり、市民利用があります。
- ・市民病院は工事期間中も通常通り診療業務を行っており、施設の利用があります。

### 2. 留意事項

- ① 市民病院の敷地内において、本工事の敷地以外に利用できる場所はありません。工事用の現場事務所や工事用車両の駐車場を敷地外に計画する場合は受注者の責任において適切に見込んでください。
- ② 目的の既存建物を経由している電話線は、別途工事で切り回しを行う予定ですが、本工事期間と一部重複するため、電話線の配線・配管（ハンドホールを含む）及びその配管を支える躯体については、別途指示する期間まで（2023年1月末頃を予定）残置する計画としてください。
- ③ 工事期間中は、バスの運行時間に配慮した解体方法、交通誘導員の配置、仮囲い範囲などに留意し、バスの運行経路を確保しつつ、バスの運行に支障のない仮設計画としてください。なお、仮設計画はバス運行会社との協議が必要です。
- ④ 既存建物解体後は直ちに北立体駐車場建設工事に着手するため、2023年3月末までには現場での解体作業を完了してください。また、解体後に継続的な工事を行うことから、仮囲い等の仮設計画については、別途工事業者との協議を行ってください。
- ⑤ 工事期間中は、敷地南側ロータリーに来院者が誤って進入しないようにわかりやすい案内サインを設置のうえ、交通誘導員を適宜配置してください。なお、工事車両の出入りは原則として市道下竹田蔵王幹線からとしてください。
- ⑥ 工事期間中は、第三者の安全に細心の注意を払い、必要な対策を講じてください。また、工事工程・工事内容について、近隣住民への周知に努めてください。
- ⑦ 作業や資材の搬出入に際しては、徐行運転及び退出時は一旦停止するとともに、タイヤ洗浄及び適宜、道路清掃を行ってください。
- ⑧ 工事中は、粉塵等の飛散防止に努め、騒音に対しても近隣対策を講じてください。

- ⑨ 工事中の重機による振動には十分注意し、移動の際は最徐行を行う等、周辺工作物等に損傷を与えないように対策を講じてください。
- ⑩ 墓地利用（法要など）への配慮のため、騒音・振動を伴う作業を監督員の指示により一時的（30分程度）に中断することがあります。
- ⑪ 工事着手の2週間前までには現場のわかりやすい場所に予告看板を設置するなど来院者や墓地利用者等への配慮を行ってください。
- ⑫ 本工事受注者は、地元企業・地場製品の活用に努めてください。
- ⑬ 本工事はリサイクル法の対象工事に該当するため、特定建設資材の再資源化に努めるとともに、産業廃棄物は適切に処理してください。また、建設副産物情報交換システムの登録内容について、監督員の承諾を受け速やかに提出してください。
- ⑭ 実施工程表は契約後14日以内に提出するとともに、施工計画書等の承諾は速やかに受けて下さい。
- ⑮ 工事施工上必要な官公署への手続きは、受注者の責任において速やかに行ってください。

### 3. 別途業務・工事

- ・福山市民病院増改築工事実施設計委託
- ・福山市民病院北東立体駐車場建設工事
- ・福山市民病院構内通信線路改修工事
- ・福山市民病院北立体駐車場建設工事
- ・福山市民病院北立体駐車場建設電気設備工事（ITV設備、避雷針設備を含む）
- ・福山市民病院北立体駐車場建設給排水設備工事
- ・福山市民病院北立体駐車場建設消火設備工事
- ・福山市民病院北立体駐車場建設昇降機設備工事
- ・福山市民病院北立体駐車場建設管制設備工事

### 4. 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に係る設計変更等

- 1 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、次のとおり実施に努めること。
    - (1) 「3つの密を避けるための手引き」の活用  
各現場に配布し工事等の関係者に周知を図るとともに、作業所等で掲示を行う。
      - ・ [https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708\\_00001.html#kokumin](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html#kokumin)
    - (2) 「建設現場の「三つの密」の回避等に向けた取組事例」の活用  
各現場に配布し始業前の朝礼やKY活動等において工事等の関係者に周知を図る。
      - ・ [http://chotatsu.pref.hiroshima.jp/file/kakudaibousi\\_5.pdf](http://chotatsu.pref.hiroshima.jp/file/kakudaibousi_5.pdf)
- ※各現場での対策事例については、TwitterやFacebook等のSNS活用により普及・展開に努めてください。

例) 「#建設現場の3密対策」を付けたツイートが行われるよう同ハッシュタグを周知する等

- 2 上述の1を参考に、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を実施することにより追加費用が発生する場合は、実施計画書(様式1)により監督員と事前に協議を行い、必要と認められる対策については変更施工計画書(変更業務計画書)を提出する。  
なお、必要と認められる対策については、設計変更の対象とする。
- 3 最終精算変更時点においては、実際に履行したことがわかる全ての証明書類(領収書の写し、領収書の出ないものは金額の妥当性を証明する書類等)及び実績報告書(様式2)を監督員に提出する。
- 4 受注者から提出された資料に虚偽の申告があった場合については、法的措置及び指名除外等の措置を行う場合がある。
- 5 疑義が生じた場合は、監督員と協議すること。

#### 【設計変更の対象とする対策に係る費用の例】

##### < 共通仮設費 >

○労働者宿舎での密集を避けるための、近隣宿泊施設の宿泊費・交通費

○現場事務所や労働者宿舎等の拡張費用・借地料

※いずれも、その後の積算における現場管理费率や一般管理费率による計算の対象外とする。

##### < 現場管理費(業務においては直接経費) >

○現場従事者のマスク、インカム、シールドヘルメット等の購入・リース費用

○現場に配備する消毒液、赤外線体温計等の購入・リース費用

○テレビ会議等のための機材・通信費

※いずれも、その後の積算における一般管理费率による計算の対象外とする。

このほかにも、感染拡大防止のために必要と認められる対策については、設計変更の対象とする。

#### 5. 墜落制止用器具の着用及び法定外の労災保険の付保について

##### (1) 墜落制止用器具の着用について

労働安全衛生法施行令第13条第3項第28号における墜落制止用器具の着用は、「墜落制止用器具の規格」(平成31年1月25日厚生労働省告示第11号)による墜落制止用器具(フルハーネス型墜落制止用器具、胴ベルト型墜落制止用器具及びランヤード等)とする。

##### (2) 法定外の労災保険の付保について

本工事は、法定外の労災保険を見込んでいる。

# 参考数量書

§ 工事名称 福山市民病院旧北立体駐車場解体工事

§ 工事場所 福山市蔵王町五丁目23番1号

## 特記事項

- 1 この数量書は、福山市建設工事請負契約約款1条に定める「設計図書」ではなく参考数量です。従って、契約後の変更等を含意するものではありません。
- 2 数量の算出は次の基準によっています。

※ 「建築数量積算基準・同解説」 (建築工事建築数量積算研究会制定)

# 設 計 書

工事名称 福山市民病院旧北立体駐車場解体工事

工事場所 福山市蔵王町五丁目23番1号

## 【解体建物概要】

立体駐車場 A棟	鉄骨造2階建	延べ床面積	716.39m <sup>2</sup>
立体駐車場 B棟	鉄骨造3階建	延べ床面積	1,734.47m <sup>2</sup>
昇降機棟	鉄骨造4階建	延べ床面積	69.93m <sup>2</sup>
外構及び植栽	雨水排水		

















立体駐車場B棟					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
直接仮設工事	直接仮設工事	1	式		
計					
とりこわし	とりこわし	1	式		
計					
電灯設備	電灯分岐	1	式		
計					
火災報知設備	自動火災報知	1	式		
計					
駐車場管制設備	駐車場管制設備	1	式		
計					
発生材処理等	発生材運搬費	1	式		
発生材処理等	発生材処理費	1	式		
計					



























立体駐車場B棟		駐車場管制設備		駐車場管制設備		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
センサー制御盤 撤去	PSC1 再利用しない	1	面			
センサー制御盤 撤去	PSC2 再利用しない	1	面			
パロスセンサー 撤去	PS3 再利用しない	1	台			
パロスセンサー 撤去	PS4 再利用しない	1	台			
パロスセンサー 撤去	PS5 再利用しない	1	台			
満車表示灯 撤去	FS2 再利用しない	1	台			
満車表示灯 撤去	FS3 再利用しない	1	台			
満車表示灯 撤去	FS4 再利用しない	1	台			
計						













昇降機棟		発生材処理等			発生材運搬費	
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
とりこわし 発生材運搬	碎石	3.2	m3			
とりこわし 発生材運搬	無筋コンクリート類	43.3	m3			
とりこわし 発生材運搬	産廃残土	4.2	m3			
とりこわし 発生材運搬	コンクリート二次製品	21.2	m3			
とりこわし 発生材運搬	廃プラスチック	96	kg			
とりこわし 発生材運搬	混合廃棄物	1.6	t			
とりこわし 発生材運搬	せっこうボード	0.3	t			
とりこわし 発生材運搬	スクラップ (手摺等仕上材)	0.9	t			
とりこわし 発生材運搬	スクラップ (アルミガラ)	0.9	t			
とりこわし 発生材運搬	スクラップ	18.4	t			
計						



外構		とりこわし		とりこわし		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
仮設雨水排水管	ポリレン管 300	30.5	m			
アスファルト舗装撤去	厚50+50 砕石地業 厚100 集積積込共	2,741	m <sup>2</sup>			
コンクリート舗装撤去	厚100 砕石地業 厚100 集積積込共	39.4	m <sup>2</sup>			
ネットフェンス撤去	H=1000 PC基礎共 集積積込共	32.5	m			
メッシュフェンス撤去	H=1200 PC基礎共 集積積込共	31.8	m			
メッシュフェンス撤去	H=1200 擁壁上 集積積込共	10.3	m			
目隠しフェンス撤去	H=1500 RC基礎共 集積積込共	4	m			
コンクリート擁壁撤去	厚200 L形 950×800 砕石地業 厚100 集積積込共	10.3	m			
コンクリート階段撤去	W850×D1720×H630 砕石地業 厚100 集積積込共	1	か所			
取っ手脇 コンクリート擁壁撤去	厚160 H=250～950 砕石地業 厚100 集積積込共	7	m			
取っ手脇 コンクリート擁壁撤去	厚160/200 L形 250～950×800 砕石地業 厚100 集積積込共	7	m			
取っ手脇 手摺撤去	H=800 擁壁上 集積積込共	18.5	m			
関知擁壁撤去	H=1600程度 RC基礎・砕石地業共 集積積込共	17.5	m			
U字溝撤去	U-300 砕石地業 厚100 集積積込共	142	m			
U字溝撤去	U-300 グレーチング 蓋共 砕石地業 厚100 集積積込共	117	m			
側溝撤去	現場打ちコンクリート W=300 グレーチング 蓋 集積積込み共	21.8	m			
排水柵撤去	450角 集積積込み共	2	か所			
料金ゲート撤去	L=3000程度 集積積込み共	2	か所			
料金ゲート設備撤去	券券機等 集積積込み共	1	か所			
料金ゲート上屋撤去	2000×6000×H2300程度 集積積込み共	1	か所			











立体駐車場A棟		直接仮設工事		直接仮設工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
外部足場		1	式			別紙 00-0001
枠組本足場 (手すり先行方式)	建枠 600×1700 布枠500×1枚 掛払い手間 12m未満 - -	513	m <sup>2</sup>			
枠組本足場 (手すり先行方式)	建枠 600×1700 布枠500×1枚 供用1日賃料 修理費含む 12m未満 30日	513	m <sup>2</sup>			
枠組本足場 (手すり先行方式)	建枠 600×1700 布枠500×1枚 基本料 修理費含む 12m未満 - -	513	m <sup>2</sup>			
安全手すり (手すり先行方式)	枠組本足場用 掛払い手間 -	114	m			
安全手すり (手すり先行方式)	枠組本足場用 供用1日賃料 修理費含む 30日	114	m			
安全手すり (手すり先行方式)	枠組本足場用 基本料 修理費含む -	114	m			
墜落制止用器具費 月額損料	フルハーネス型 (各棟全ての損料含む)	1	式			
計						
災害防止		1	式			別紙 00-0002
防音シート張り	掛払い手間 -	513	m <sup>2</sup>			
防音シート張り	防災 類 供用1日賃料 修理費含む - 30日	513	m <sup>2</sup>			
防音シート張り	基本料 修理費含む - -	513	m <sup>2</sup>			
計						



立体駐車場B棟		直接仮設工事		直接仮設工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
外部足場		1	式			別紙 00-0004
枠組本足場 (手すり先行方式)	建枠 600×1700 布枠500×1枚 掛払い手間 12m未満 - -	791	m <sup>2</sup>			
枠組本足場 (手すり先行方式)	建枠 600×1700 布枠500×1枚 供用1日賃料 修理費含む 12m未満 30日	791	m <sup>2</sup>			
枠組本足場 (手すり先行方式)	建枠 600×1700 布枠500×1枚 基本料 修理費含む 12m未満 - -	791	m <sup>2</sup>			
安全手すり (手すり先行方式)	枠組本足場用 掛払い手間 -	113	m			
安全手すり (手すり先行方式)	枠組本足場用 供用1日賃料 修理費含む 30日	113	m			
安全手すり (手すり先行方式)	枠組本足場用 基本料 修理費含む -	113	m			
計						
災害防止		1	式			別紙 00-0005
防音シート張り	掛払い手間 -	791	m <sup>2</sup>			
防音シート張り	防災 類 供用1日賃料 修理費含む - 30日	791	m <sup>2</sup>			
防音シート張り	基本料 修理費含む - -	791	m <sup>2</sup>			
計						
仮設材運搬		1	式			別紙 00-0006
仮設材運搬 (枠組本足場) (手すり先行方式)	建枠幅600	791	m <sup>2</sup>			
仮設材運搬 (安全てすり)	枠組本足場用(手すり先行方式)	113	m			
仮設材運搬 (シート・ネット類)		791	m <sup>2</sup>			
計						

昇降機棟		直接仮設工事		直接仮設工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
外部足場		1	式			別紙 00-0007
枠組本足場 (手すり先行方式)	建枠 900×1700 布枠500+240 掛払い手間 12m未満 - -	338	m <sup>2</sup>			
枠組本足場 (手すり先行方式)	建枠 900×1700 布枠500×1枚 供用1日賃料 修理費含む 12m未満 30日	338	m <sup>2</sup>			
枠組本足場 (手すり先行方式)	建枠 900×1700 布枠500+240 基本料 修理費含む 12m未満 - -	338	m <sup>2</sup>			
安全手すり (手すり先行方式)	枠組本足場用 掛払い手間 -	27	m			
安全手すり (手すり先行方式)	枠組本足場用 供用1日賃料 修理費含む 30日	27	m			
安全手すり (手すり先行方式)	枠組本足場用 基本料 修理費含む -	27	m			
計						
災害防止		1	式			別紙 00-0008
防音シート張り	掛払い手間 -	338	m <sup>2</sup>			
防音シート張り	防災 類 供用1日賃料 修理費含む - 30日	338	m <sup>2</sup>			
防音シート張り	基本料 修理費含む - -	338	m <sup>2</sup>			
計						
仮設材運搬		1	式			別紙 00-0009
仮設材運搬 (枠組本足場) (手すり先行方式)	建枠幅900(二枚布)	338	m <sup>2</sup>			
仮設材運搬 (安全てすり)	枠組本足場用(手すり先行方式)	27	m			
仮設材運搬 (シート・ネット類)		338	m <sup>2</sup>			
計						



名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
仮囲い	仮囲鉄板 H=2.0m	1	式			別紙 00-0010
仮囲い	設置費 仮囲鉄板 H=2.0m -	173	m			
仮囲い	撤去費 仮囲鉄板 H=2.0m -	173	m			
仮囲い	供用3か月賃料 修理費含む 仮囲鉄板 H=2.0m t=1.2mm w=500 -	173	m			
仮囲い	基本料 修理費含む 仮囲鉄板 H=2.0m t=1.2mm w=500 -	173	m			
仮囲い運搬	H=2.0m	173	m			
計						
交通誘導員		1	式			別紙 00-0011
交通誘導警備員	1名×3ヶ月	3	人月			
計						
騒音振動計		1	式			別紙 00-0012
騒音振動計	3.0ヶ月	1	基			
計						